

平成27年度9月補正予算

一般会計補正予算額……………3億8,805万円(補正後予算額285億940万円)

《歳入》

○地方交付税……………	1億8,374万円
○分担金及び負担金……………	867万円
○国庫支出金……………	6,558万円
○県支出金……………	512万円
○繰越金……………	5,756万円
○諸収入……………	1,030万円
○市債……………	5,710万円

《歳出》

○総務費……………	6,339万円
○衛生費……………	674万円
○農林水産業費……………	1,158万円
○商工費……………	4,048万円
○土木費……………	1億4,726万円
○教育費……………	1億1,861万円

主な事業内容・歳出

【総務費】	庁舎維持管理費……………	155万円
	財産管理運営費……………	71万円
	自主防災組織支援事業……………	400万円
	災害非常用対策事業……………	677万円
	防災一般事務費……………	35万円
	過誤納還付金……………	1,200万円
	住民基本台帳事業(個人番号カード関連事務委任交付金等)……………	3,802万円
【衛生費】	健康診査事業……………	84万円
	女性の健康増進支援事業……………	102万円
	男性の育児参加促進事業……………	215万円
	新婚家庭健康づくり推進事業……………	41万円
	産前産後サポートセンター事業……………	232万円
【農林水産業費】	農業経営基盤強化促進事業……………	14万円
	農道整備事業……………	535万円
	用排水施設整備事業……………	609万円
【商工費】	企業立地促進事業……………	802万円
	中小企業者等振興総合支援事業……………	435万円
	施設維持管理費(東部台文化会館)……………	2,811万円

【土木費】	道路橋梁維持補修費……………	4,430万円
	排水施設整備事業……………	459万円
	道路改良事業……………	459万円
	道路舗装新設事業……………	718万円
	(仮称)茂原長柄スマートIC設置事業……………	3,851万円
	交通安全施設整備事業……………	682万円
	排水路維持管理費……………	861万円
	排水整備事業……………	1,458万円
	本納駅東地区土地区画整理事業……………	354万円
	本納駅東地区まちづくり整備事業……………	778万円
	組合土地区画整理事業(賦課金徴収事務)……………	676万円
【教育費】	小学校管理補修費……………	4,123万円
	中学校管理補修費……………	7,256万円
	幼稚園管理補修費……………	8万円
	文化財保護保存事業……………	2万円
	施設維持管理費(市民体育館)……………	472万円

※1万円単位で端数処理しています。

特別会計補正予算額……………365万円

○下水道事業会計……………	365万円
(下水道事業公営企業会計適用支援業務委託)	

お問い合わせは、財政課(4階)

☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

市長が行く

災害への備え Part 2

No.74

茂原市長 田中豊彦



9月9日から11日にかけて、茨城県・栃木県・宮城県を襲った台風18号による豪雨は、河川の氾濫を引き起こし、多くの被害をもたらしました。3県では、死者8名(9月16日現在)の犠牲者が出てしまいました。

茨城県では、上流部における降りはじめからの雨量が最大で600ミリに達し、各地で川が急激に増水し、鬼怒川の高さ3メートルから4メートルの堤防も、各所で決壊や越水が発生してしまいました。2年前の茂原でもそうでしたが、今回の急激な豪雨は、想定外の猛威を振るい、決壊した堤防から流れた濁流は一瞬にして低い地域に襲いかかり、私たちは、自然の猛威を改めて思い知らされました。

2年前にもこのコラムで再三にわたり書きましたが、もはや想定外という言葉がむなしく感じるほど、人間の力ではどうしようもないくらいに異常気象が続いています。

今、茂原市においては100ミリ安心プランの名のもとに、千葉県が河川改修と調節池の整備に取りかかろうとしています。しかし、いかに人為的に災害を未然に防ごうとしても、今回のような予測のできない豪雨がこの地域を襲ったらひとたまりもありません。

行政の避難勧告の出し方が今回も問題視されましたが、普段から様々な災害を想定してシミュレーションを行い、少しでも備えを強固にしておくことが必要と考えます。

また、避難勧告を出しても、自己判断で避難をしなかった方も多かったようです。今まで大丈夫だったからこれからは大丈夫などということも、もうないのです。私たちは、今までの経験値は今後あまり役に立たないということを、肝に銘じるべきでしょう。

幸いにして、気象予報は昔に比べてかなりの精度を誇るようになってきました。私

ちはそれを活用し、災害から人命を守ることを最優先事項とし、迅速に取り組んで行けるよう日々努力を続けていかなくはなりません。

まだまだ台風の季節が続きます。市民の皆様も、災害に備えての準備を日頃から心がけてくださるようお願いいたします。

今回の災害に関しては、本市として、9月15日に救援物資(消毒液)による支援を行っております。



▲防災行政無線